

C D - I 型消防ポンプ自動車シャーシ仕様書

(2 W D ・ A T : 1 台)

消防団第 1 2 分団 1 部

令和 7 年度消防団車両整備管理事業

前 橋 市

前橋市消防局

第1 総則

- 1 この仕様書は、前橋市（以下「当市」という。）が行う消防団車両整備管理事業のうち、令和7年度に整備するため発注する消防ポンプ自動車のシャーシ（以下「車両」という。）について、必要な事項を定めるものとする。
- 2 受注者は、受注後直ちに納入しようとする車両の詳細な規格を記入した書類及び図面を提出し、当市の承認を受けること。
 - （1）シャーシぎ装図
 - （2）電気配線図
 - （3）納入金額内訳明細書
 - （4）その他当市が必要と認めるもの
- 3 車両は、キャブオーバー型ダブルシート消防用シャーシ（CD-I型）とする。
- 4 車両は、この仕様書に定めるほか、道路運送車両法（昭和26年法律第185号）及び道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合し、動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令（昭和61年自治省令第24号）に適合、かつ緊急自動車として承認が得られること。
- 5 受注者は、この仕様書に疑義が生じた場合又は変更を必要とする場合は、事前に当市に連絡の上、承認を受けること。
- 6 車両乗降用器具等は、消防用車両の安全基準検討会が示した「消防用車両の安全基準について」に適合したものであること。
- 7 受注者は車両を納入後、正常な操作又は取扱いにより生じた故障及び不具合等若しくは欠陥による不具合等消防用車両の安全基準不適合と判断された場合には、速やかに当市に連絡の上、無償修理等に関する承認を受けること。
- 8 契約については、本仕様書を十分検討し、当市と協議すること。

また、契約後におけるすべての疑義については、当市の指示に従うものとする。

第2 仕様詳細

1 シャーシ

- （1）ぎ装材料は、次に示す強度以上のものを使用すること。
 - ア 重要動力伝導歯車は、ニッケルクロム鋼又はクロームモリブデン鋼とする。
 - イ 車の構成材料は、一般構造用圧延鋼材とする。
 - ウ 水に接する面には、防食加工を施すこと。
- （2）シャーシの主要諸元は、次のとおりとする。

ア 型式	消防用キャブオーバー型ダブルキャビン
イ 駆動方式	後輪駆動
ウ トランスミッション	オートマチック
エ 全長	5,800mm以下
オ 全幅	1,900mm以下

カ	全高	2, 500mm以下
キ	ホイールベース	2, 400mm以上2, 850mm以下
ク	最大積載量	2, 000kg以上（ポンプぎ装前）
ケ	車両総重量	5, 000kg未満（完成時）
コ	エンジン型式	ディーゼルエンジン ポスト新長期自動車排気ガス規制適合車
サ	ガバナ型式	消防用オールスピードガバナ
シ	消防検定出力	128馬力以上
ス	最大出力	130馬力以上
セ	最小回転半径	6, 000mm以下
ソ	乗車定員	5名以上
タ	タイヤ	ブリヂストン製スタッドレスタイヤ （銀色塗色ホイール/車両製造年以降に製造されたもの）

チ バッテリー 12V－100Ah以上（2個）

ツ オルタネーター 24V－80A以上

（3）エンジン冷却水クーラー、エンジンオイルクーラー及びポンプミッ
ションオイルクーラーを間接冷却方式で設けること。

（4）オイルパンヒーターを設け、差込式メタルコンセントを車体右側に設置
すること。電源は、ぎ装受注者が設置する大型マグネット式コンセントと
兼用可とするが、兼用の場合は、オイルパンヒーター専用のオンオフスイ
ッチを設けること。

（5）助手席側のサイドミラーは、電動格納式とすること。

2 キャビン

（1）キャビンの構造は、全鋼板製ダブルキャブオーバー型とし、キャビン内
の床面はできる限り低くし、電動油圧式キャブティルト装置を設けること。

（2）キャビンのドアは4ドア式とし、車両各ドア部には外径25mm程度のス
テンレスパイプで手すりを設けること。

（3）キャビン内後席の前方に、外径38mm程度のステンレスパイプで手すり
を設けること。

（4）後部席は、3名掛けとし、座面を取外し又は開閉できる構造で設け、座
席下部は収納ボックスとして使用できるよう鋼板で囲いを設けること。

（5）キャビン内外の各装備品は、乗降の妨げにならない箇所に取り付け、補
強すること。

（6）キャビン内の配線及び配管部は乗降時又は乗車時における損傷防止の有
効な措置を講じることとし、乗降の妨げとならないこと。

（7）フロアコンソール及びルーフ（オーバーヘッド）コンソールボックス等
が、標準又はオプション設定してあるものはこれを取り付けること。

（8）エアーコンディショナーを前席に設けること。

（9）助手席ピラー又は左サイドミラーステー等の運転席からの後方確認に支

障の無い位置に、助手席搭乗者用の後方確認用ミラーを強固に取り付けること。

- (10) ドライブレコーダーをフロントガラスの運転に支障のない位置に設けること。メーカー及び機種等については、別途協議とする。
- (11) 運転席及び助手席に防汚性黒色シートカバーを取り付けること。
- (12) ルームミラーは電子式とし、後退時はバックモニターとして機能させること。バックカメラは金属製ガードで強固に保護すること。
- (13) バッテリーメインスイッチを設け、スイッチのオン状態がわかるようインジケータランプを設けること。バッテリーメインスイッチがオフの状態であっても、集中ドアロック及びキーレスエントリーは作動する構造とすること。
- (14) 全席パワーウインドウとすること。

3 ブレーキ、安全装備

- (1) 主ブレーキは油圧真空併用式を用いたもので、フロントはディスクブレーキ、リヤはドラムブレーキ２リーディング式以上の機構とし、補助ブレーキとして、排気ブレーキを装備すること。
- (2) アンチロックブレーキシステム、車両安定（姿勢）制御システム、ミリ波レーダー、自動ブレーキシステム、車線逸脱警告、その他安全装置が標準又はオプション設定されているものは装備すること。
- (3) 運転席及び助手席にＳＲＳエアバッグが、標準又はオプション設定されているものは装備すること。

4 動力伝達機構

- (1) ポンプ運用のための動力の取り出し及びガバナーの切替え操作は、電気式スイッチにより間断なく行える構造とすること。
- (2) 動力の取り出しは、電磁クラッチ付きフライホイールＰＴＯ方式とすること。

5 前照灯

ＬＥＤ式ヘッドランプ及びＬＥＤ式フォグランプを装備すること。

6 エンジンキー

イモビライザー付きリモコン式ドアキーとすること。

第３ 取付品・付属品

取付品及び付属品は、別表１、２のとおりとする。

第４ 納期

令和８年６月３０日までに必要なぎ装を施し、ポンプぎ装受注業者に車両を引き渡すこと。

なお、検収は、ぎ装完成車両の納入期日である令和９年３月３１日までに実施する。

第5 完成検査

完成検査は、ぎ装及び塗装等が全て完成した時点で、本仕様書の全般及び次の事項について実施する。

- 1 車両の外観・各部寸法
- 2 各種装置、機器の機能検査
- 3 取付品及び付属品の形状、取付積載状況並びに数量検査
- 4 ポンプ性能検査
- 5 車両走行検査

第6 登録

- 1 自動車登録番号は、「12-01」前橋カラー図柄入りナンバープレートとし、発行等に係る全ての費用は、受注者の負担とする。
- 2 登録については、当市の発する委任状により受注者が新規登録検査及び緊急自動車届出等の諸手続きのすべてを実施するものとする。
- 3 自動車損害賠償責任保険料、自動車重量税及び自動車リサイクル料金については、当市が受注者に対して別途支払うものとする。

第7 納入

- 1 完成車は、関東運輸局群馬運輸支局の行う新規登録検査に合格後、緊急自動車として運行ができる状態で納入するものとする。
- 2 登録については、当市の発する委任状により受注者が新規登録検査及び緊急自動車届出等の諸手続きを実施すること。
- 3 完成車の納入は、シャーシ受注者がぎ装受注者と協力して各部の清掃、注油、点検等の手入れを実施し、燃料満了にして納入することとし、これに係る費用はシャーシ受注者が負担するものとする。
- 4 納入時には、次の関係図書を当市に提出すること。
 - (1) 車両構造図
 - (2) 納品書
 - (3) 自動車検査証
 - (4) 自動車損害賠償責任保険証
 - (5) 自動車リサイクル券
 - (6) 電気配線図
 - (7) 取付品、付属品明細書
 - (8) 車両取扱説明書
 - (9) 保証書
- 5 納入後、当市の指定する日時に、車両の取扱説明会を実施すること。

第8 保守

完成車納車後の新車点検（1ヶ月または1,000キロ走行時）については、当市が指定する日時において、エンジンオイル及びエンジンオイルフィ

ルターの交換を含め実施することとし、費用は受注者の負担とする。

第9 補則

- 1 受注者は、納入検査において不適確と認めた箇所及び部品については、無償で取り替え及び修理を行うものとする。
また、保証期間後といえども設計不良、工作不良、あるいは材質不良に起因する不都合箇所が生じた場合は、無償にて修理又は取り替えを行うものとする。
- 2 本車両の保証期間は納入後1年とし、その他の積載品材料等については各メーカー保証期間とする。
- 3 受注者は、本仕様書に記載のないものについても、当然必要なものは、良心的に製作すること。
- 4 立会検査時の各種試験材料等の経費は受注者の負担とする。
- 5 仕様説明における当市係員の補足等は、本仕様の追補とする。

別表 1 取付品

番号	品 名	数 量	仕様及び型式
1	ドアバイザー	1 式	4 枚
2	泥 除 け	1 式	前 輪 用
3	キャブティルト装置	1 式	電動油圧式
4	音声警報装置	1 個	オンオフスイッチ付き
5	バッテリーメインスイッチ	1 式	インジケータランプ付き
6	オイルパンヒーター	1 式	メタルコンセント式
7	ドライブレコーダー	1 式	メーカー・機種別途指示
8	電子ルームミラー	1 式	バックモニター兼用 カメラ含む
9	シートカバー	各 1	防汚性シートカバー運転席・助手席
10	カーラジオ	1 基	F M ・ A M ラジオ
11	フォグランプ	1 式	純正 O P ・ L E D

別表 2 付属品

番号	品 名	数 量	仕様及び型式
1	タイヤチェーン	各 1	金属製シングルチェーン 1 式 S C C ケーブルチェーン 1 式
2	スペアタイヤ (スタッドレス)	1 本	タイヤ・ホイールセット 車両装着品と同一品
3	車載工具	1 式	標準品・ジャッキ含む
4	フロアマット	1 式	全席 黒色ゴム製
5	L E D 式非常信号灯	1 本	保安基準適合品
6	オイルパンヒーターコード	1 本	1 0 m
7	予備ヒューズ	一式	取付品の半数